

レ イ デ オ ン

RAIDEON

制作: Security Hole

[1] RAIDEON ってどんなソフトウェア？

1.1 前書き

コンピュータを使ったことのある人ならば、データのバックアップを取って見た経験は少なからず1度はあるでしょう。そんなあなた、バックアップを取っていて、こんなことを思ったことはありませんか？

こんなことないですか？

- ・ 今扱っているのは大切なデータだから、最新のデータをしっかりバックアップしておきたい。だけど、更新するたびにいちいちバックアップを取るのは面倒くさい。
- ・ いろんな記憶媒体にバックアップをしていた。だけど、その中のいくつかの媒体のデータを更新し忘れて、バージョン違いのデータがたくさん出来てしまった。もう、何がなんだか分からない。

RAIDEON は、そんな悩みを解消する、簡単・便利なソフトウェアです。RAIDEON を使えば、簡単な設定をするだけで、

自動的にデータのバックアップをしてくれるようになります。

1.2 RAIDEON の働き

では、RAIDEON は具体的にどのようなことをしてくれるのでしょうか？

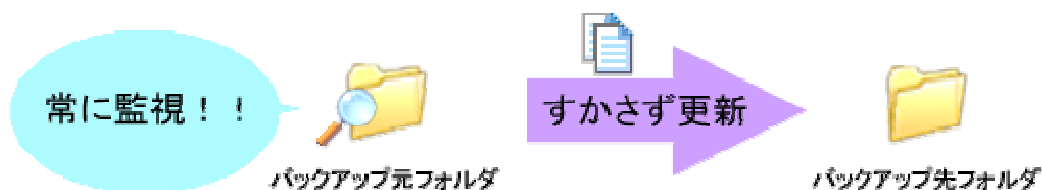
RAIDEON は、「バックアップ元」フォルダと「バックアップ先」フォルダを設定しておくだけで、「バックアップ元」フォルダ内で起こったデータの変更を自動的に検知して、「バックアップ先」を同じ状態になるようにしてくれます。



[2] RAIDEON の仕組み

ここで、RAIDEON の仕組みを簡単に説明しましょう。

RAIDEON は、設定された「バックアップ元」フォルダを常に監視しています。データの更新が検知されれば、それを「バックアップ先」フォルダに適用します。



[3] **RAIDEON** に機能が追加されればこんなことができるようになる！！

現在の **RAIDEON** の機能はまだまだ貧弱であり、単純に「バックアップ元」から「バックアップ先」への同期処理しか行えませんが、(同期処理なので、「バックアップ元」からデータを削除してしまうと「バックアップ先」も消えてしまうような問題も抱えています。)この **RAIDEON** に更なる機能追加をすると、このようなことができるようになります。

1. 復元機能を付ける。

復元機能を付ければ、誤ってデータを消してしまった時にも「バックアップ先」のデータを保存しておけるので安心です。

2. 設定項目を増やす。

たとえば、「削除を行わないようにする」だとか「指定の拡張子のファイルはバックアップしない」などの、**RAIDEON** の動作を詳細に設定できるようになれば、より多彩で自分に合ったスタイルの **RAIDEON** を利用することができます。

3. 双方向コピー機能を付ける。

現在の **RAIDEON** は、「バックアップ元」から「バックアップ先」へと、データの流れが単方向でしたが、この逆の流れも可能にすることによって、設定されているフォルダのうちどれかを更新すればすべてのフォルダが更新できるようになります。

4. プラグ&プレイに対応する。

プラグ&プレイに対応すれば、USB メモリや外付け HDD をパソコンに接続しただけで自動的に更新できます。双方向コピー機能があれば、さらに利用価値が高まります。

5. 安定性を向上する。

RAIDEON の動作の軽快さやエラーの出にくさなど、機能の安定性を向上することでより快適なバックアップ支援を行います。

6. ユーザビリティに富んだ設計をする。

誰もが簡単に、直感的に利用できるような **RAIDEON** を作ることによって、ヘルプなどをみる煩わしさもなくすぐに利用できます。

[4] 最後に...

データのバックアップはコンピュータ・ライフにおいて非常に重要な操作のひとつになっていると思います。そんな操作だからこそ、このような自動バックアップソフトウェアとして **RAIDEON** を制作してきました。しかし、**RAIDEON** はまだまだ未発達な赤ちゃんソフトウェアです。今後、あらゆる機能拡張を施すことによって、非常に便利なソフトウェアになっていくことと思います。ある程度、十分な形にまとまってきたらフリーソフトウェアとして公開する予定です。そのときに、お手軽・便利なバックアップソフトウェアとして利用され、あなたのコンピュータ・ライフを、より充実したものにできれば幸いです。

[5] 製作スタッフ

制作: Security Hole

都城工業高等専門学校 情報処理部

電気工学科 4年 高橋 信太郎

物質工学科 2年 出水 紀行

物質工学科 1年 大塚 未来恵

建築学科 1年 高瀬 大宗

